

主要地方道室木下有木若宮線(沼口工区) 【宮若市】

1.事業概要

1)路線の概要

主要地方道室木下有木若宮線は、鞍手郡鞍手町大字室木の主要地方道宮田遠賀線を起点とし宮若市沼口の主要地方道飯塚福岡線を終点とする延長約9kmの路線であり、周辺にはトヨタ自動車九州(株)をはじめ多数の自動車関連企業が立地しており、北部九州の自動車産業を支える重要な路線である。また、筑豊地域と福津・宗像地域を結ぶ主要な幹線道路である主要地方道飯塚福岡線と、九州縦貫自動車道若宮ICおよび宮田SICを結ぶ重要なアクセス道路となっている。

2)事業の必要性

- ①沼口交差点から若宮IC東交差点周辺の工業団地への通勤・物流の車両、さらには若宮ICおよび宮田SICを利用する車両により、特に朝夕のピーク時間を中心に混雑が発生しており、円滑な通行に支障をきたしている。
- ②本事業区間周辺には、トヨタ自動車九州(株)をはじめ自動車関連企業が多く立地しているが、これらの混雑により、物流の定時制確保が難しく、地域経済活動に支障をきたしている。
- ③本事業区間は、緊急輸送道路の1次ネットワークに指定されている九州縦貫自動車道と緊急輸送道路の2次ネットワークに指定されている主要地方道飯塚福岡線を接続しているが、交通容量が不足しているため、災害時の救援・救護活動や人員・物資輸送のための緊急輸送道路としての機能が十分に発揮されない。

3)事業に期待される効果

主要地方道室木下有木若宮線の整備を行うことにより、以下の効果が期待される。

- ①(円滑な交通の確保)
周辺工業団地への通勤・物流の車両や、若宮ICや宮田SIC利用の車両による混雑が解消されることにより、円滑な交通が確保される。
【沼口交差点(北→南) 最大渋滞長:210m→0m
沼口交差点(東→西) 最大渋滞長:320m→0m】
- ②(地域の経済活動の活性化支援)
沼口交差点の混雑が解消されることにより、物流の定時制が確保され、企業の生産性が向上し、地域の経済活動の活性化を支援することが期待される。
【若宮IC東交差点～山口交差点までの所要時間:約6分短縮】
- ③(緊急輸送道路の機能強化)
交通容量が増強されることにより、九州縦貫自動車道と主要地方道飯塚福岡線のアクセス機能が向上し、緊急輸送道路の機能強化が図られる。

2.現道の状況

現況	幅員	員	W=6.5(18.75)m
現況	交通量	量	13,041台/日(大型車混入率25.9%)【R1.9実測結果】
混雑	雑度	度	1.43

3.計画内容

箇所名: 福岡県宮若市沼口
 延長・幅員・設計速度: L=500m W=13.0(18.75)m(第3種第2級)V=60km/h
 全体事業費: C=1,200百万円
 事業着手年度: 令和2年度
 事業完成予定年度: 令和8年度
 計画交通量: 14,000台/日 (R12年推計)
 費用便益比(B/C): 1.53

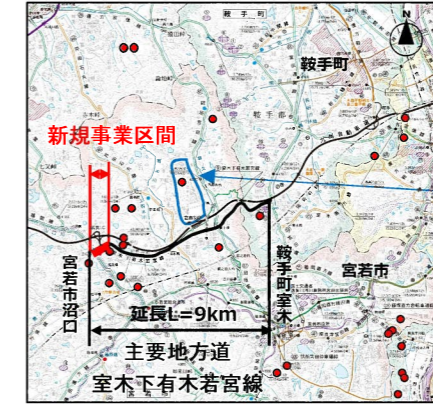
4.その他特記事項

陳情書・要望書: 平成29年1月22日 要望書 沼口地区から提出
 平成30年4月10日 要望書 沼口地区から提出
 平成31年1月30日 要望書 宮若市役所から提出
 令和元年12月16日 要望書 宮若市役所から提出

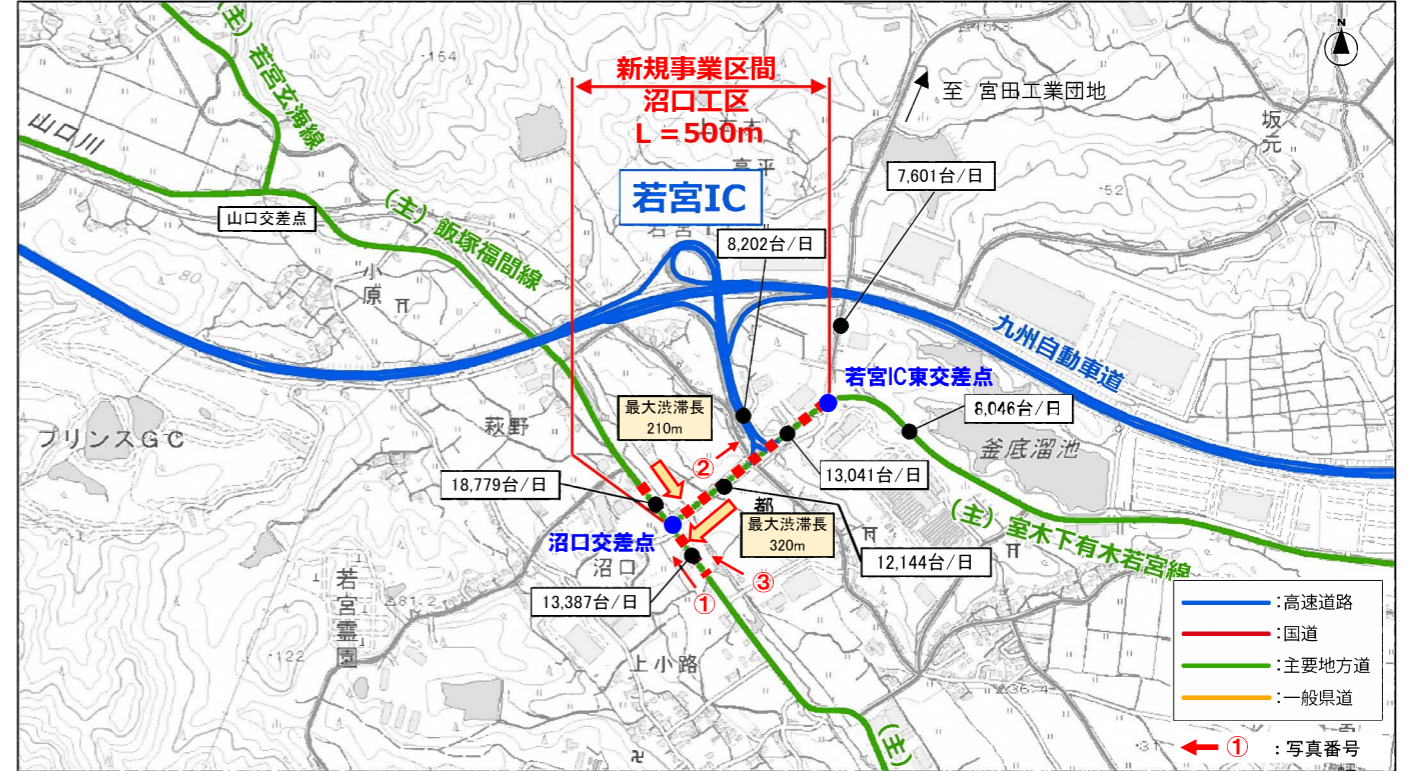
【位置図】



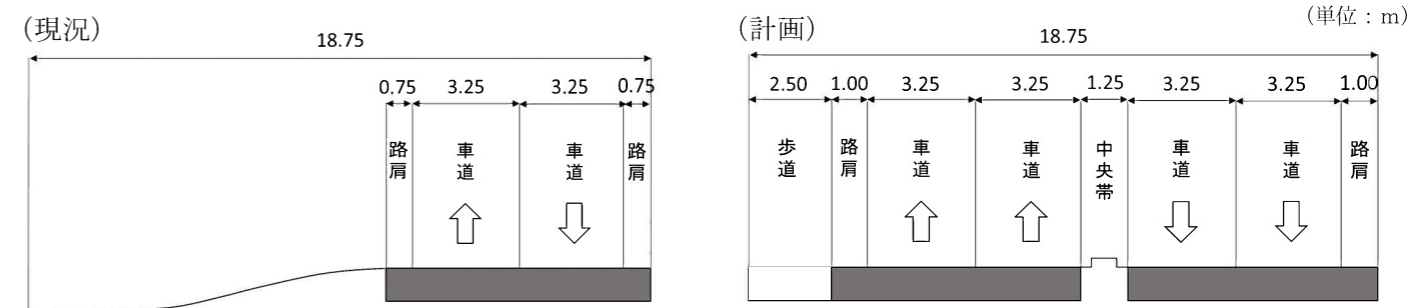
【路線図】



【平面図】



【横断面】



【現場写真】



写真①:沼口交差点渋滞状況



写真②:若宮IC付近渋滞状況



写真③:沼口交差点渋滞状況